

令和2年度 米軍機の航空機騒音発生状況等の概要

（ 令和3年5月19日
国 際 課 ）

1 要 旨

岩国基地への米空母艦載機移駐完了（平成30年3月）後の県内への影響を確認するため、移駐完了前後の騒音発生状況と、市町からの報告をもとに低空飛行目撃情報を取りまとめた。

2 国設置の騒音測定器における航空機騒音（70dB以上）の発生状況

○ 令和2年度の騒音発生回数は、空母艦載機の移駐完了前の平成29年度と比べて、比較可能な6地点合計で、1.7倍と大幅に増加している。

測定地点別では、廿日市市宮島で2.8倍、大竹市阿多田島で1.7倍、訓練空域の北広島町西八幡原においても1.4倍になるなど、広い範囲で大幅に増加している。

○ また、令和元年度と比較しても、一部の測定地点を除き、増加又は高止まりとなっている。

測定地点 (国測定器設置箇所)	移駐完了前	移駐完了後		対H29増加 回数(倍率) (D-A) (D/A)	対R元増加 回数(倍率) (D-C) (D/C)		
	H29年度 (A)	H30年度 (B)	R元年度 (C)			R2年度 (D)	
6地点合計 (荒神原、戸河内除く)	3,872回	4,969回	6,386回	6,624回	2,752回 (1.7倍)	238回 (1.0倍)	
内 訳	岩国基地周辺						
	大竹市 阿多田島	2,322回	3,182回	3,922回	3,932回	1,610回 (1.7倍)	10回 (1.0倍)
	大竹市 西栄	106回	86回	104回	131回	25回 (1.2倍)	27回 (1.3倍)
	廿日市市 宮島	219回	300回	489回	615回	396回 (2.8倍)	126回 (1.3倍)
	廿日市市 八坂公園	440回	564回	819回	720回	280回 (1.6倍)	▲99回 (0.9倍)
	江田島市 沖美	88回	169回	177回	235回	147回 (2.7倍)	58回 (1.3倍)
	訓練空域						
	北広島町 西八幡原	697回	668回	875回	991回	294回 (1.4倍)	116回 (1.1倍)
参 考	北広島町 荒神原	—	580回	689回	635回	—	▲54回 (0.9倍)
	安芸太田町 戸河内	—	148回	176回	103回	—	▲73回 (0.6倍)

(注) 中国四国防衛局公表資料を基に作成。欠測期間を含む場合がある。

3 市町からの低空飛行訓練目撃情報の報告

(1) 年度別（期別）推移

令和2年度の低空飛行訓練等による目撃件数は延べ1,607件で、前年度と比較し、減少したものの高止まりしている。

年度	28年度			29年度			30年度			元年度			2年度		
	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計
目撃実日数 (週末・休日)	100 (9)	112 (20)	212 (29)	103 (11)	108 (13)	211 (24)	116 (10)	110 (10)	226 (20)	106 (12)	87 (2)	193 (14)	109 (6)	134 (5)	243 (11)
目撃件数 (週末・休日)	603 (24)	624 (58)	1,227 (82)	814 (14)	1,067 (48)	1,881 (62)	1,011 (51)	832 (20)	1,843 (71)	837 (19)	897 (3)	1,734 (22)	504 (12)	1,103 (11)	1,607 (23)

(注) 2年度においては、一部の市町での推計値を含む。(以下同様)

(2) 市町別（2年度）

目撃情報の多くは、訓練空域のある北広島町等の北部地域と、岩国基地周辺の大竹市等の西部地域である。

市 町	北広島町	大竹市	廿日市市	三次市	広島市	庄原市	江田島市	安芸太田町
目撃実日数	228日	90日	31日	16日	16日	10日	7日	3日
目撃件数	1,068件	388件	60件	35件	28件	15件	9件	4件

※ 目撃実日数の合計は、市町間の重複があるため、目撃実日数243日とは一致しない。

(3) 曜日別（2年度）

週末・祝日において、延べ23件目撃されている。

曜 日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日 (月～金 の内数)
目撃件数	166件	367件	391件	329件	341件	3件	10件	10件

(4) 時間帯別（2年度）

19時から7時までの夜間・早朝において、延べ46件目撃されている。

時間帯	～7時	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	不明
目撃件数	18	5	54	192	223	236	125	235	220	159	55	21	22	12	8	4	3	1	14

4 今後の対応

米空母艦載機移駐後、騒音発生回数が大幅に増加するなど、住民生活に多大な影響を及ぼしており、引き続き、国等に対し、県民が生活している地域での低空飛行訓練の中止や、騒音被害の実態把握、被害解消に向けた必要な措置を要請する。